



電気学会 IEEJ プロフェッショナル アクションレポート
2013年10月・第23号

IEEJ プロフェッショナルニュース

ニュース1. IEEJプロフェッショナル第53回懇談会メモ

1. 日時 平成25年9月19日(火) 15時～17時
2. 場所 電気学会会議室
3. 講演 吉田昭太郎氏「超高压電力ケーブル技術の変遷」
 - 3.1 講演内容
電力ケーブル概説、電力ケーブルの技術発展、1930年～1957年頃まで(模倣技術による国産化) 66kV OF ケーブルが急増、1957年頃～1980年頃(海外技術導入から自主技術で国産化) 275kV OF/POF ケーブル建設・154kV～275kV CV ケーブル実用化、1980年頃から2005年頃(独自技術で世界トップレベルの製品化) 500kV ケーブル(半合成紙 OF ケーブル・CV ケーブル・海底 OF ケーブル) 実用化等の講演であった。
 - 3.2 質疑応答
事故はあるかどうか。どの部分が弱いのか。事故対策はどのようにしているか。予備はどのようにもっているか。接続にどの位作業日数がかかるか。輸出の割合はどの位か等の質問があった。
4. 失敗集のまとめ
深川裕正氏より「失敗集のまとめ」の提言があった。IEEJプロフェッショナルが若いときに失敗した技術的経験をまとめたらどうかという提言である。後進へのアドバイスとなるのではないか。例として1,000kV 直流発生装置の開発時の失敗が説明された。今後、このような失敗談があれば提言して欲しい。
5. 議事
 - (1) 第52回懇談会議事メモを確認した。また総会議事メモが紹介された。
 - (2) プロジェクト進捗状況
 - ① 無線従事者養成課程の進捗状況が説明された。総務省への申請書類はほぼOKとなった。後は具体的にどのように実施ができるかの段階まで来ている。
 - ② 電気理科クラブの活動状況が紹介された。11月9日(土)、10日(日)サイアンスアゴラへ出展することが紹介された。

事務局からのお知らせ

IEEJプロフェッショナルに役に立つセミナー情報や大学・学校・教育委員会などでIEEJプロフェッショナルの人たちが活躍できるお話がありましたらお知らせ下さい。

なお、アクションレポートの更新は定期的に行います。

連絡先：一般社団法人電気学会 技術者教育課：森 正美

E-mail: mori(at)iee.or.jp (at)→@ 電話：03-3221-3710